

あなたの大切な人と あなたは もう患者さんにならないでください 医療者は皆そう願っています

医療提供体制は逼迫しています

医療者たちはこれまでの経験を生かして

府民を守るために重症者用のベッド数を増やしています

軽症・中等症者ベッド数も増やしています

第1波に比べ第3波は確実にベッド数を増やしています

しかし、確実に足らなくなってきました

思い起こしてください

国が本来必要と定めていた「感染者用ベッド数」は大阪府では78人分です

今、大阪府下、すべての病院が協力し、1,300床以上を確保しています

新型コロナウイルス感染症のベッド確保のためには、大きな犠牲を払っています

大学病院や大規模病院では、一部病棟を閉鎖しています

新型コロナウイルス感染者用に利用しています

今、大学病院等では、やらねばならない手術件数は10%以上減っています

高次救急病院では、救急患者をお断りしなければならない状況もあります

大阪府のすべての救急病院と

サポートするすべての病院が協力し何とか体制を維持しています

しかし、確実に受け入れられにくくなってきています

その外出は必要ですか？

その集まりは今ですか？

あなたの大切な人と あなたは もう患者さんにならないでください 医療者は皆そう願っています

令和2年12月14日

大阪府医師会

地域医療確保・新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

大阪府医師会会長 茂松 茂人

